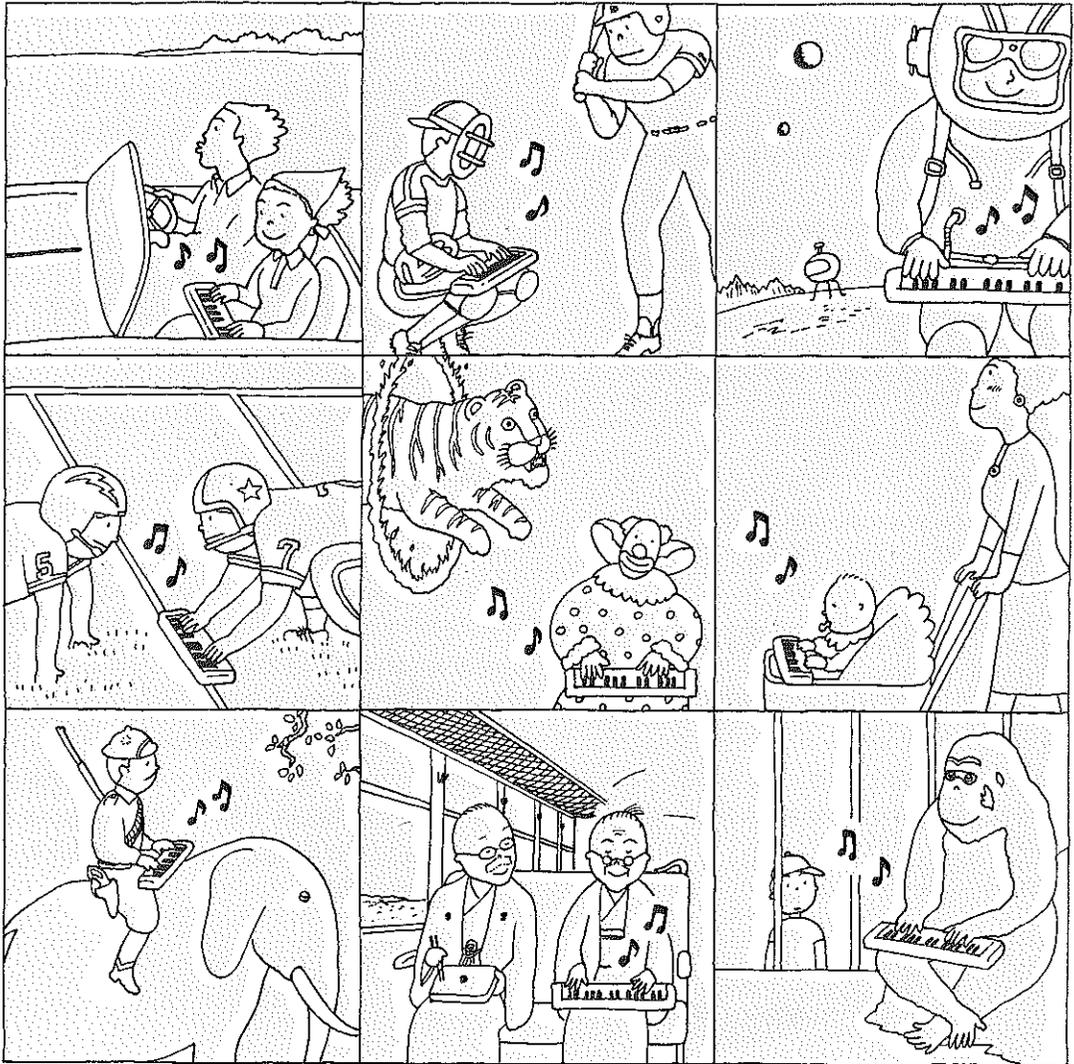


PortaSound*PS-2

取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータサウンドをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

ポータサウンドは、エレクトーン・オーディオなどでつちかってきたヤマハのエレクトロニクス技術を、コンパクトなサイズの中に盛り込んだ、新しい鍵盤楽器です。オルガン、ピアノなどさまざまな音色を自由に選べ、しかも簡単に演奏が楽しめる自動伴奏装置つき。そして、どこへでも持っていけるポータブルなボディ。このような特長をもったポータサウンドは、いつでも、どこでも、どなたでも、気軽に音楽とふれあえる楽器です。

本書では、このポータサウンドを充分お楽しみいただくために、正しい取扱いかたをご説明していきます。実際に操作しながらぜひご一読ください。

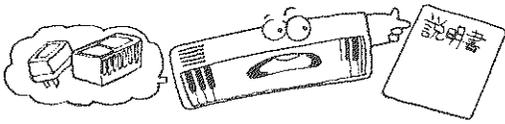
目次

*取扱い上の注意	1
*各部の名称と働き	2
*まず、好きな音色を選んで音を出してみましょう	4
*つぎにリズムをつけて弾いてみましょう	5
*指1本で伴奏をつけてみましょう	6
*さあ、曲を弾きましょう	8
*このような現象は故障ではありません	11
*仕様	11
*付属端子と接続方法	12
*オプション(別売付属品)	13
*サービスと保証	

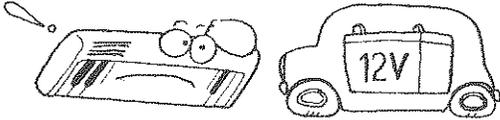
取扱い上の注意

長くお楽しみいただくために、次の点にご注意ください。

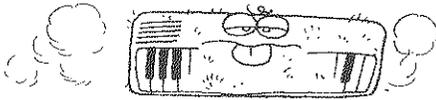
- ①ポータサウンドの電源は、乾電池、家庭用コンセント、カーバッテリーの3つを使用することができます。AC電源とカーバッテリーを使用する場合は、専用のアダプターが必要になりますから、接続方法などについては説明書をよくお読みください。



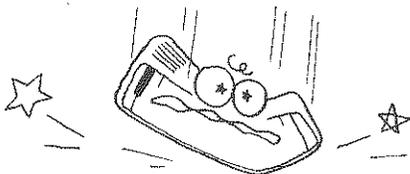
- ②カーアダプター(別売)は、12Vマイナスアース車専用です。接続する前に車のバッテリーが12Vのものであることを必ず確認してください。



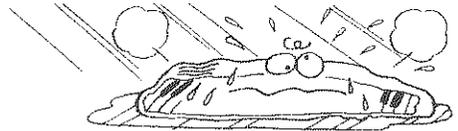
- ③特に湿気が高い場所に置くことはさけてください。



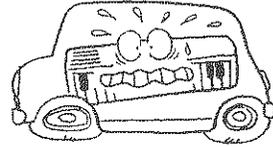
- ④過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を落したり、上に座ったりしないように注意してください。



- ⑤強い直射日光に長時間さらすことはさけてください。



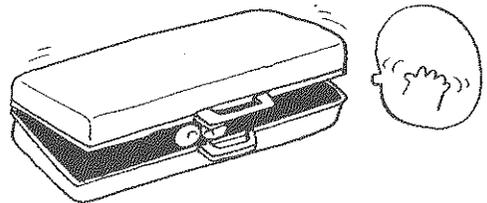
- ⑥暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことはさけてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなります。極端に温度が高い場所(60℃以上)に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。



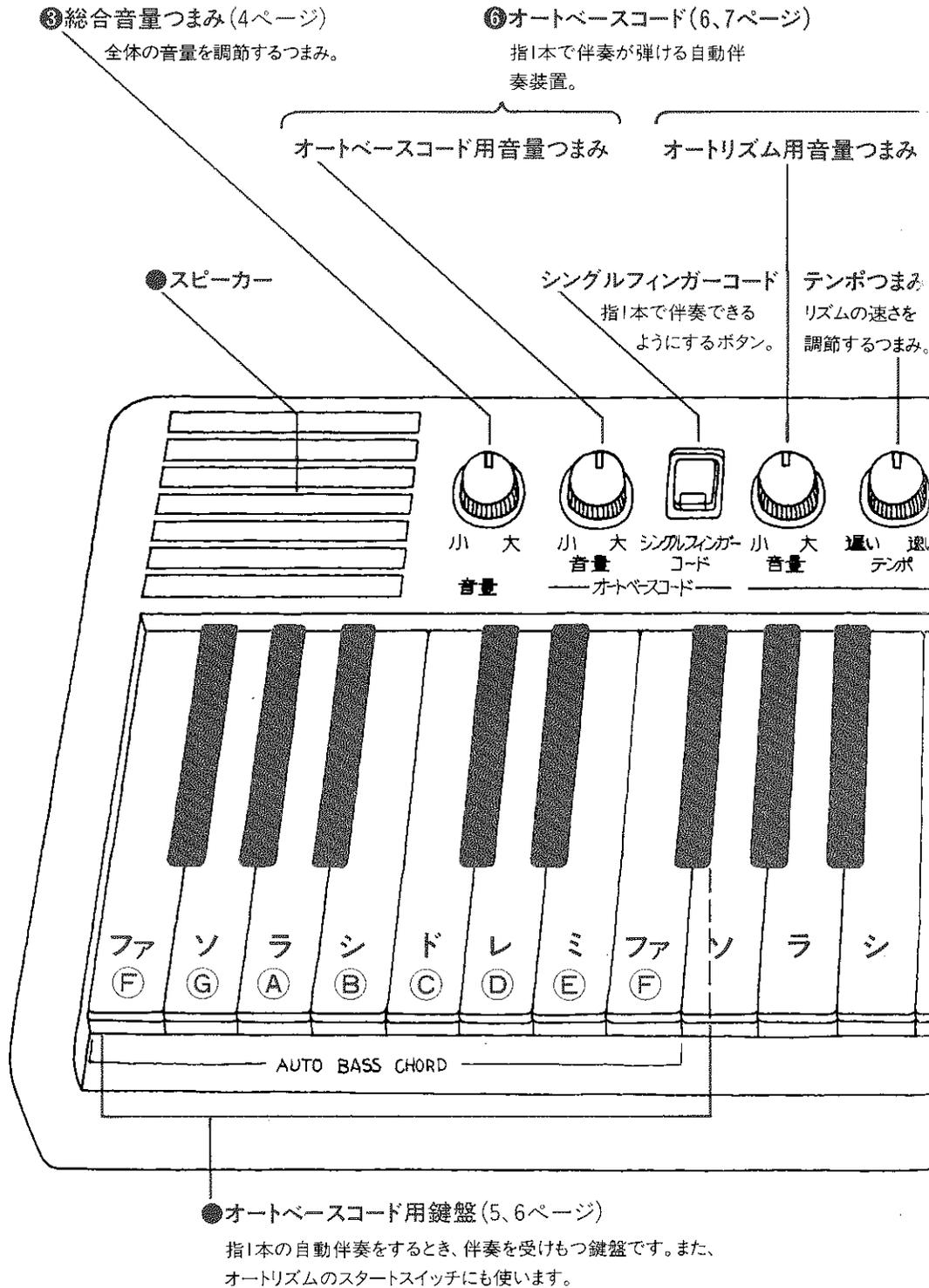
- ⑦本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきするか、よごれが目立つときは少し水で湿らせた布でふいてください。



- ⑧ホコリや衝撃から守るため、ご使用にならないときは、付属の専用ケースに収めるようにしてください。



各部の名称と働き



オーケストラ

⑤オートリズム (5ページ)

歯切れのよい打楽器音で自動的にリズムをきざみます。

リズムセレクター

リズムの種類を選ぶボタン。

リズムの速さを
示すランプ

シンクロスタート

オートベースコード用鍵盤を押すと同時にリズムをスタートさせるボタン。

②音色セレクター (4ページ)

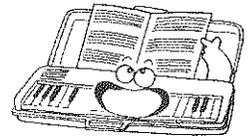
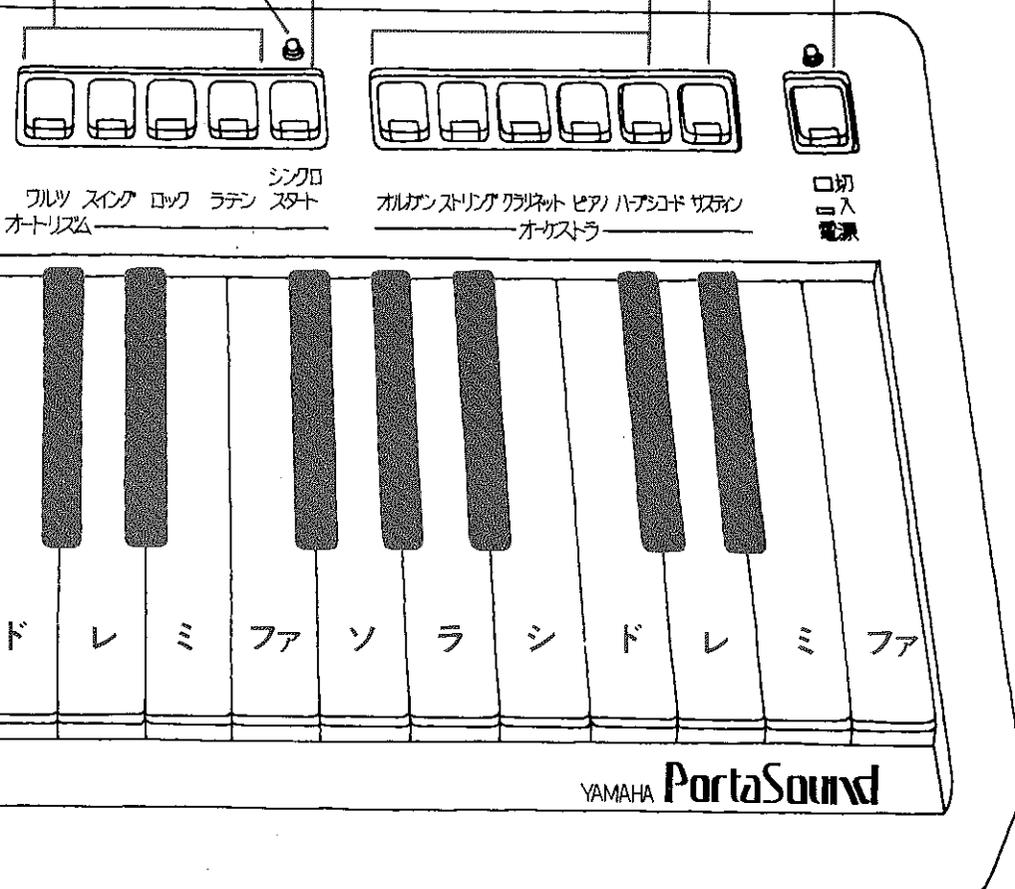
メロディーを弾く音色を選ぶボタン。

④サステイン (4ページ)

音に余韻をつけるボタン。

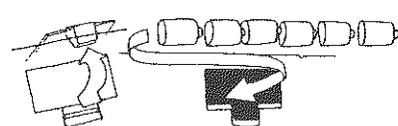
①電源スイッチ (4ページ)

電気が通じると上の赤いランプが点灯します。



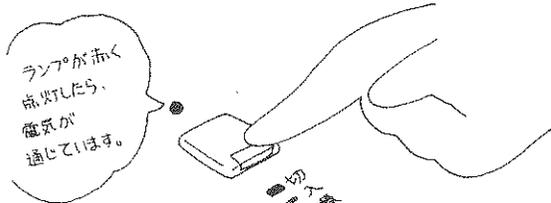
専用ケースは譜面台になります。

本体を裏返して、図のようにフタを開けてください。付属の乾電池 (単2型) 6個を⊕⊖の向きをまちがえないように入れて、フタを元どおりにしっかりと閉めます。



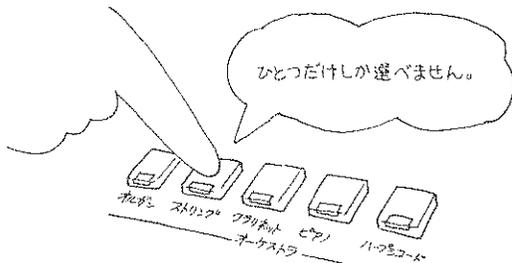
まず、好きな音色を選んで音を出してみましょう

① 電源スイッチをON。



- ★電源を切るときは、電源スイッチのボタンをもう一度押してください。
- ★電源スイッチの上にある赤いランプが点滅しはじめたら、電池を交換してください。

② オーケストラの音色セレクターから好きな音色を選びます。



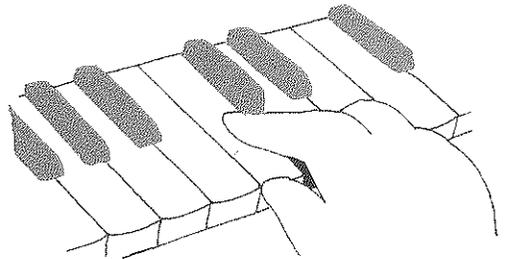
- ★音色セレクターは、2種類以上組み合わせることはできません。2つ以上のボタンを同時に押すと、右側の音色が優先して出てきます。
- ★音色を変えたい時は、新しい音色のボタンを押せば、前の音色は自動的にキャンセルされます。

③ 総合音量つまみ(赤)で、音の大きさを調節。



● さあ、鍵盤をおさえて!

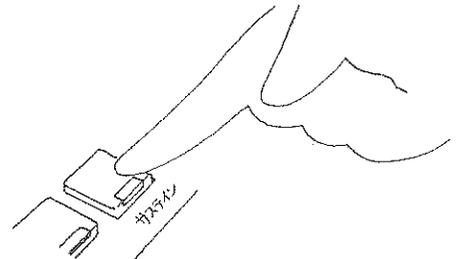
いかがですか？ 選んだ音色が出たと思います。ボタンやつまみを操作して、いろいろな音色でメロディーを弾いてみましょう。



- ★音色セレクターがどれも押されていないと、音は出ません。
- ★シングルフィンガーコードのボタンが押されていると、—AUTO BASS CHORD—と書かれた部分の鍵盤をおさえても、選んだ音色は出ません。オルガンまたはピアノの音色で、和音になって出てきます。(くわしくは、7ページ参照)

④ サスティン(余韻)を加えてみましょう。

サスティンというのは、音にピアノのような自然な余韻をつける効果です。サスティンのボタンを押すと、音色セレクターで選んだ音色に余韻がつき、鍵盤から指を離したあとも音が残って、自然に消えていくようになります。



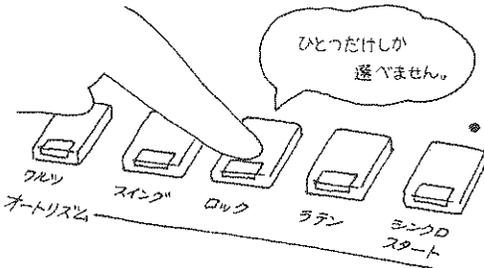
- ★ピブラホンの音色には、あらかじめサスティンがかかっています。

つぎにリズムをつけて弾いてみましょう

⑤ オートリズム。

シンバル、スネアドラムなど歯切れのよい打楽器音で、自動的にリズムをきざみます。

A 曲に合ったリズムを選びます。



★ワルツは3拍子、スイング・ロック・ラテンは4拍子です。

★2種類以上のリズムを組み合わせることはできません。2つ以上同時に押した場合は、右側のリズムが優先して出てきます。

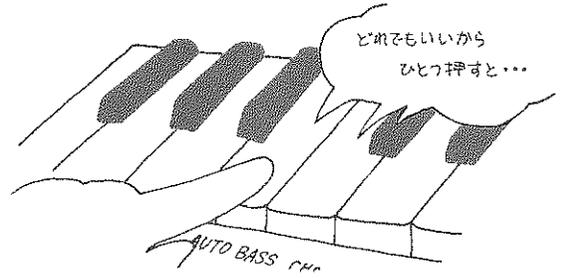
★リズムセレクターを押しただけでは、リズムは鳴り出しません。

B シンクロススタートのボタンを押します。



★リズムを止めたいときは、シンクロススタートのボタンをもう一度押してください。

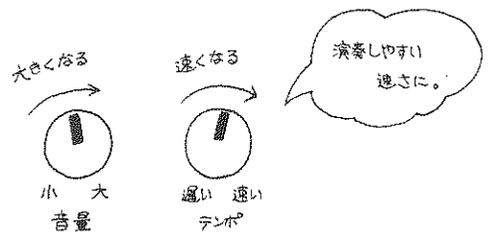
C オートベースコード用鍵盤をどれか押すと、リズムがスタート。



★リズムは第1拍目から鳴りはじめます。メロディーのタイミングとうまく合わせて、オートベースコード用鍵盤を押してください。

D オートリズム用音量つまみ(黄)で、リズム音の大きさを調節。

E テンポつまみで、リズムの速さを調節。



●テンポランプ(リズムの速さを示すランプ)

リズムを鳴らしているとき、リズムの第1拍目に赤く点滅しますから、メロディーとのタイミングを合わせるのに便利です。また、シンクロススタートボタンを押しただけで、まだリズムをスタートさせていない間は、4分音符の単位で点滅しますから、リズムの速さを目で確認することができます。

F リズムに合わせてメロディーを。

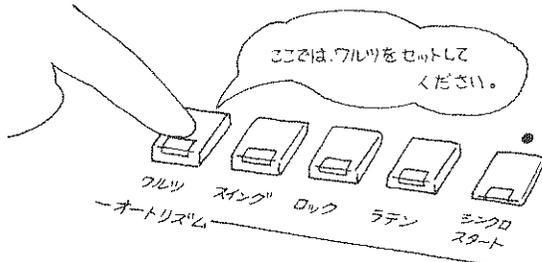
それでは、リズムをつけてメロディーを弾いてみましょう。リズムにのりにくいときは、テンポランプを見ながら“1,2,3,4”と頭の中で数えながら弾くと、うまくいきます。

指1本で伴奏をつけてみましょう

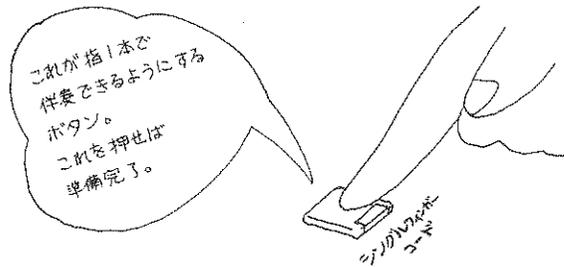
⑥ オートベースコード

オートベースコード用の鍵盤をひとつおさえるだけで、和音とベース音がリズムにのって出てきます。

① オートリズムをセット。(5ページ)

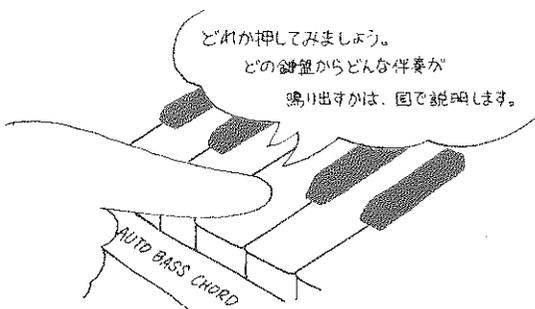


② シングルフィンガーコードのボタンを押します。

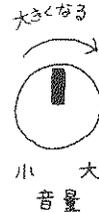


③ 指1本でオートベースコード用鍵盤を押すと……

和音とベース音がリズムにのって出てきます。また、鍵盤から指をはなしても、同じ伴奏がくり返されます。

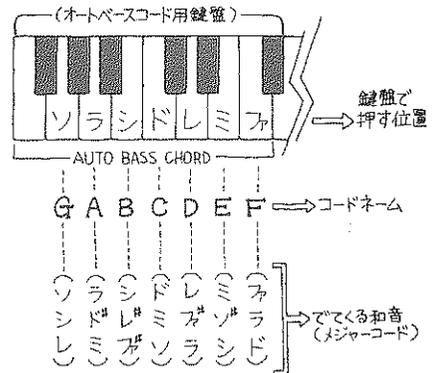


④ オートベースコード用音量つまみ(青)で、伴奏音の大きさを調節。



⑤ オートベースコードで伴奏をつけて曲を弾いてみましょう。

まず、次の図を見てください。



これは、オートベースコード用鍵盤を押す位置と、出てくる和音の関係を示したものです。

次に楽譜を見てください。

では、弾いてみましょう。曲はよくご存じの「ハッピーバースデイトゥユー」です。リズムはワルツをセットしてありますか？

ハッピーバースデイトゥユー

アメリカ民謡

伴奏なし この間、Gの伴奏

ハッピーバースデイ トゥユー ハッピーバースデイ トゥユー ハッピー

リズム ①—②—③— | ①—②—③— | ①—②—③— | ①—②—③—

バースデイ ディア ちゃん ハッピーバースデイ トゥユー

リズム ①—②—③— | ①—②—③— | ①—②—③— | ①—②—③—

©1935 by Summy-Birchard Co. 1969 assigned to ZEN-ON Music Co., Ltd. 日本音楽著作権協会(出)許諾第8012902号

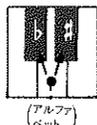
★コードを変えるところで、指を鍵盤からはなさずに動かすと、コードが変わらないことがあります。鍵盤を押したらすぐ指をはなすようにすると、うまくいきます。

★オートリズムをセットしなければ、オートベースコードの伴奏は和音が続くもの(持続音)になります。曲によっては、こちらの方が効果的な伴奏ができます。また、リズムが合わせづらいときも、持続音の伴奏で練習するとやさしくできます。

★オートリズムとオートベースコードを使って伴奏するとき、伴奏の音色は、音色セクターで選んだ音色に関係なくピアノの音色になります。また、オートリズムを使わない持続音の伴奏の場合は、オルガンの音色になります。

● #、b のついているコードの出し方

メジャーコードの中には、[B^b]のように#(シャープ)やb(フラット)のついているものがあります。この#、bは、音符についている場合と同じように、半音上げる(シャープ)、半音下げる(フラット)ように指示する記号です。

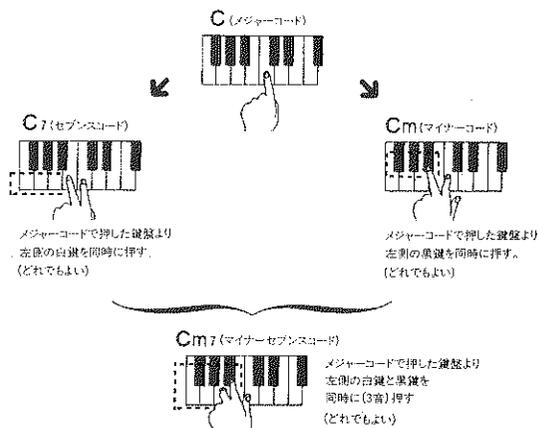


#がついていたら、前のページで説明した位置の右上の黒鍵、bがついていたら左上の黒鍵を押せば、#・bのついたコードが出せます。

●セブンスコード、マイナーコードの出し方。

ここで使ったようなアルファベット1文字のコード(C、Dなど)をメジャーコードといいます。伴奏はメジャーコードだけでは限りません。

例えば[G⁷]のようなセブンスコード、[A^m]のようなマイナーコードもよく使われます。これらも、下図のように、2つの鍵盤を同時に押すことで出すことができます。

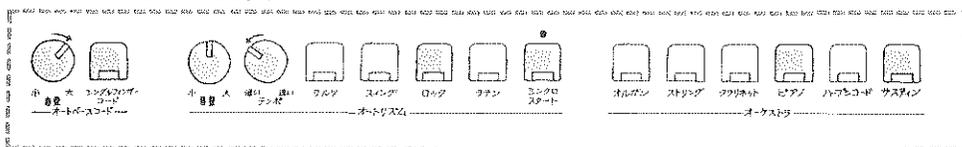


さあ、曲を弾きましょう

＝ 四季のうた ＝

荒木とよひさ 作詞・作曲

▶このようにセットしましょう



は る を あ い す る ひ と は こ ころ き よ き ひ と



ス ミ レ の は な の よ う な ー ぼ く の と も だ ち



な つ を あ い す る ひ と は こ ころ つ よ き ひ と



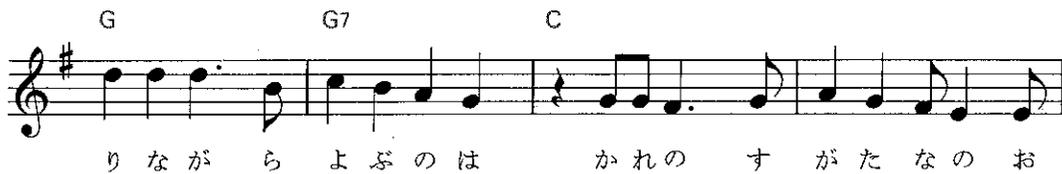
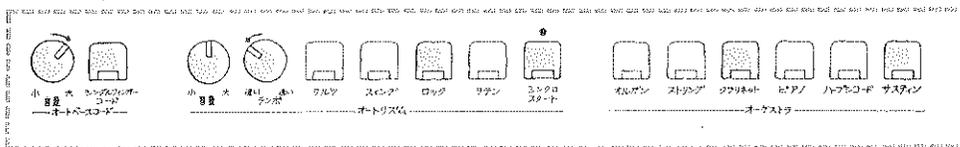
い わ を く だ く な み の よ う な ー ぼ く の ち ち お や



＝ 思い出のグリーングラス ＝

山上路夫 訳詞
C.ブットマン 作曲

▶このようにセットしましょう

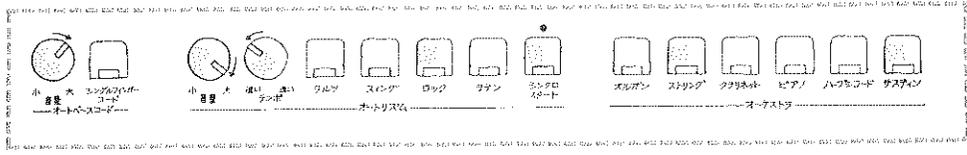


©1965, by TREE Publishing Co., Inc.
Rights for Japan assigned to TOSHIBA-EMI Music Publishing Co., Ltd.
日本音楽著作権協会(出)許諾第8012902号

＝ サントワマミー ＝

岩谷時子 訳詞
S.アダモ 作曲

▶このようにセットしましょう



C Dm G7 C Dm G7 Am F G7 C Am Dm G7 C

ふたりのこ いは — おわたの ねえ —

— ゆるしてさ え — くないあ なた —

— さようならと — かおもみな いで —

— さっていっ た — おとこのこ ころ —

— たの しい — ゆめのよう な

— あのころ を — おもいだせ ば

— サントワ マ ミ — かなしく て

— めのまえ が くらくなる サントワ マ ミ —



©1962 by Editions Musicales Rudo.
Rights for Japan assigned to TOSHIBA-EMI Music Publishing Co., Ltd.
日本音楽著作権協会(出)許諾第8012902号

このような現象は故障ではありません

現象	原因	解決法
オートリズムの音がでてこない。	①リズムセクターが押されていない。 ②シンクロススタートが押されていない。 ③オートベースコード用鍵盤を押していない。 ④オートリズム用音量つまみまたは総合音量つまみが最小になっている。	5ページの説明を読んで、操作もれがないか確認してください。
オートベースコードの音がでてこない。 またはリズムをきぎまない。	①シングルフィンガーコードが押されていない。 ②オートベースコード用鍵盤を押していない。 ③オートベースコード用音量つまみまたは総合音量つまみが最小になっている。 ④オートリズムがセットされていない。	6~7ページの説明を読んで、操作もれがないか確認してください。
オートベースコードで伴奏しているとき、指を変えてもコードが変わらない。	オートベースコード用鍵盤をレガートに（なめらかに）弾いているため。	オートベースコードを使った伴奏ではコードチェンジをするとき、一度指をはなすようにしてください。
オートベースコードを使っているとき、同時に5音押さえても4音しかでてこない。	オートベースコードを使っているとき、音色セクターで選んだメロディー用の音は、同時に4音までしか得られません。なお、オートベースコードを使用していないときは、8音まで得られます。	
音色セクター、またはリズムセクターを2つ入れても、1種類しか得られない。	音色、またはリズムは一度にひとつしか得ることができません。同時に2つ以上入れた場合は右側が優先します。	
電源スイッチを押した時、ボタンと音がする。	電気が流れたため。	ご心配いりません。
パイロットランプが点滅する。	①電池がなくなりかかっているため。 ②音量が大きいつき、一時的に電圧が下がるため。	①新しい電池をご用意ください。 ②ご心配いりません。
かすかに音もれる。	音色セクターが押されていない時に鍵盤を押すと、かすかに音もれますが、故障ではありません。音色セクターを押してお楽しみください。	

仕 様

■ 鍵盤数

37鍵(F1-F4)

■ 音色セクター

オルガン・ストリング・クラリネット・ピアノ・ハーブコード

■ 効果

サスティン

■ オートリズム

リズムセクター

ワルツ・スイング・ロック・ラテン

コントロール

シンクロススタート・テンポ・音量・テンポランプ

■ オートベースコード

シングルフィンガーコード・音量

■ コントロール

電源スイッチ・パイロットランプ・総合音量

■ 付属端子

ヘッドホンジャック・エクスプレッションペダルジャック・DC9V・12V IN ジャック

■ メインアンプ 2W

■ スピーカー

9cm×5cm, 3.2Ω

■ 定格電圧

DC9V：単2乾電池6個、AC電源アダプター、カーアダプター

■ 消費電力 6W

■ 寸法・外装

間口48.4cm、奥行14.3cm、高さ5.65cm、重量1.4kg(電池含まず)・ABS樹脂

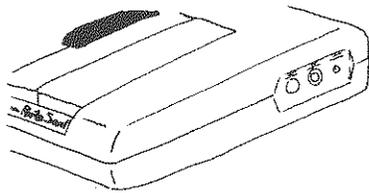
■ 付属品

専用ケース

単2乾電池6個

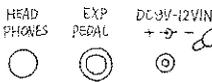
変換プラグ(ADP-1)

付属端子と接続方法

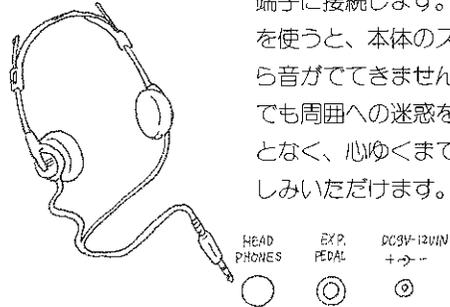


付属端子は本体の右側面についています。
これにオプション（別売付属品）を接続することにより、
いろいろな楽しさが広がります。

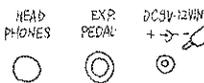
- 家庭用コンセントから電源を取る場合は、〔DC9V-12V IN〕の端子に、別売の電源アダプター（PA-1）を接続します。



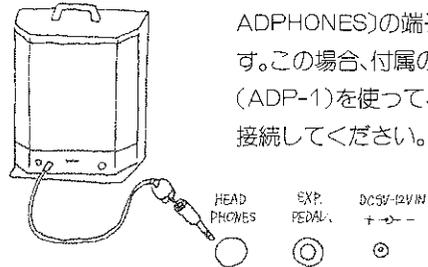
- ヘッドホン（HEADPHONES）端子に接続します。ヘッドホンを使うと、本体のスピーカーから音がでてきませんから、夜間でも周囲への迷惑を気にすることなく、心ゆくまで演奏をお楽しみいただけます。



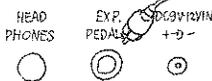
- カーバッテリー（シガーライター）から電源を取る場合は、別売のカーアダプター（CA-1・CA-2）を〔DC9V-12V IN〕の端子に接続します。



- トーンボックス（TO-1）は、〔HEADPHONES〕の端子に接続します。この場合、付属の変換プラグ（ADP-1）を使って、図のように接続してください。



- 〔EXP. PEDAL〕の端子は、別売のエクスペッションペダル（EP-1）を接続するものです。演奏中、足で自由に音量を調節することができます。



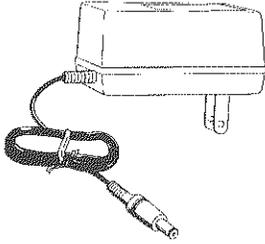
- トーンボックスのかわりにステレオを使ったり、テープレコーダーに演奏を録音するときも〔HEADPHONES〕の端子に接続します。この場合、付属の変換プラグ（ADP-1）と別売の分岐接続コード（PC-2）をお使いください。



オプション〔別売付属品〕

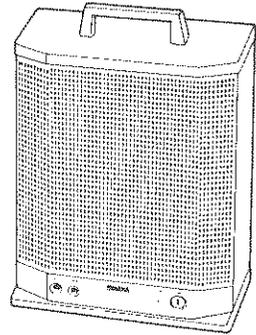
●電源アダプター〔PA-1〕

AC100V(家庭用コンセント)から、DC12Vを取り出す電圧変換器です。本体の〔DC9V-12V IN〕へ電源を供給します。

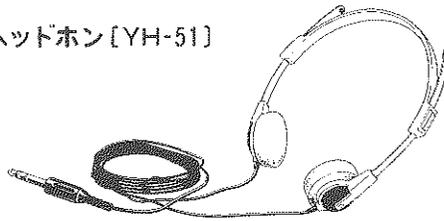


●トーンボックス〔TO-1〕

TO-1はPSシリーズ専用の外部スピーカーで、アンプを内蔵しています。TO-1を接続すると、より豊かな音量で演奏を楽しむことができます。(出力5W)

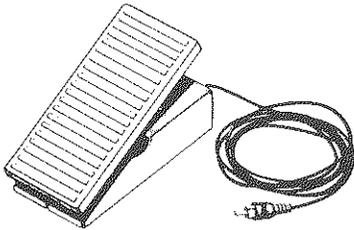


●ヘッドホン〔YH-51〕



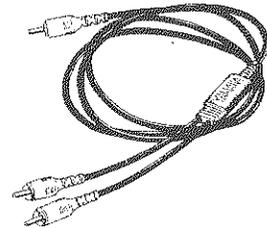
●エクスペッションペダル〔EP-1〕

音量を自由にコントロールできるフットペダルです。EP-1を取りつけることで、表現力をいっそう幅広いものにすることができます。



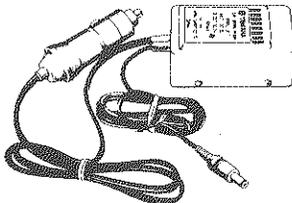
●分岐接続コード〔PC-2〕

出力をステレオに接続して録音したり、ステレオ装置で音をだしたいときに使う分岐接続コードです。



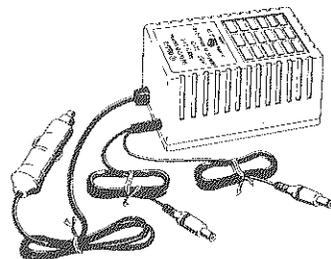
●カーアダプター〔CA-1〕

車のシガーライターソケットから本体へ電源を供給します。このアダプターは、異常電圧から本体を保護するための回路を内蔵しています。



●カーアダプター〔CA-2〕

接続コードが2つに分かれているタイプで、本体と同時にトーンボックスなどへの電源が取りだせます。



サービスと保証

●サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1ヵ年です。尚、現金、ローン、月賦などによる保証の区別はいたしません。

■保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービスネットワーク宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

●故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“このような現象は故障ではありません”の項を一度お読み頂き、お確かめください。意外と故障ではない場合もあるものです。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障ではない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。また勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、方一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならぬときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

ヤマハのサービス網

全国のヤマハ特約楽器店と下記日本楽器支店が責任をもってアフターサービスを行っております。

●お問い合わせ先

本社／浜松市中沢町10-1・電音サービス課
☎(0534)65-1111

北海道支店／札幌市中央区南十条西1-4・電音サービス係
☎(011)512-6111

仙台支店／仙台市原町南目薬師堂北2-1・電音サービス係
☎(0222)95-6111

千葉支店／千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内・電音サービス係 ☎(0472)47-6611

関東支店／高崎市歌川町8番地高崎センター内・電音サービス係 ☎(0273)27-3366

東京支店／東京都中央区銀座7-11-3矢島ビル3F・電音サービス係 ☎(03)572-3341

横浜支店／横浜市中区本町6-61-1・電音サービス係
☎(045)212-4852

浜松支店／浜松市東伊場2丁目14-1・電音サービス係
☎(0534)56-9211

北陸支店／金沢市泉本町7-7・電音サービス係
☎(0762)43-5341

名古屋支店／名古屋市中区錦1-18-28・電音サービス係
☎(052)231-2432

大阪支店／大阪府吹田市新芦屋下1-16・電音サービス係
☎(06)877-5151

神戸支店／神戸市中央区浜辺通り6丁目1-36・電音サービス係 ☎(078)232-1111

広島支店／広島市安佐南区祇園町西原2205-3・電音サービス係 ☎(08287)4-3787

四国支店／高松市西宝町2丁目6-44・電音サービス係
☎(0878)33-2233

九州支店／福岡市博多区博多駅前2-11-4・電音サービス係 ☎(092)472-2151